



# 「大きな夢の挑戦者」 「小さな声の代弁者」

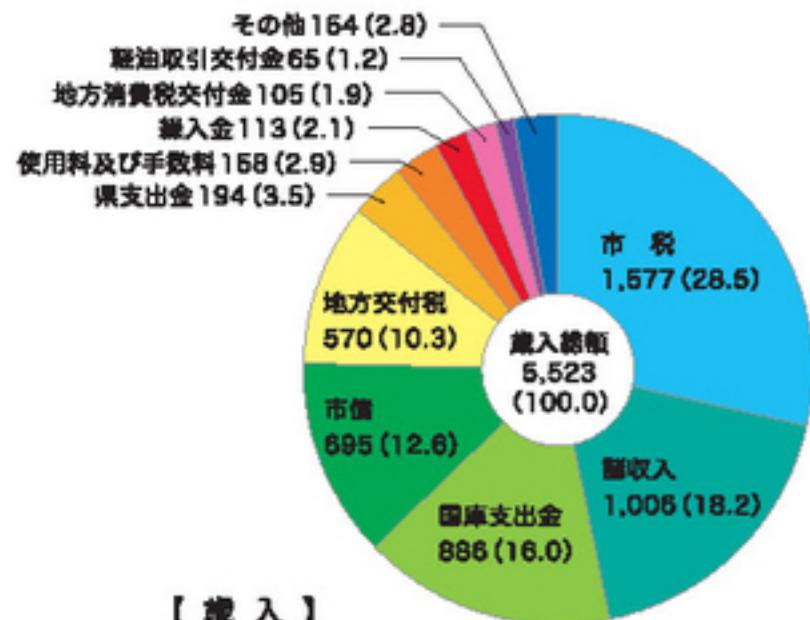
田仲つねお事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松8丁目7-11

TEL 093-602-8417 FAX 093-692-9821

URL: <http://tanaka-tsuneo.net/> E-mail: [hanamax@tanaka-tsuneo.net](mailto:hanamax@tanaka-tsuneo.net)

# 田仲 つねお (田仲常郎) 市政レポート



【歳入】

## 歳入

一般会計の歳入については、市税収入が1,577億円で、年少扶養控除の廃止などにより個人市民税は增收が見込めますが、評価替えなどによる固定資産税の減収などから、前年度当初予算より0.8%の減となっています。また、市債発行額は695億円で、昨年度と同様ですが、そのうち臨時財政対策債は310億円で昨年度と比べ20億の増となっています。

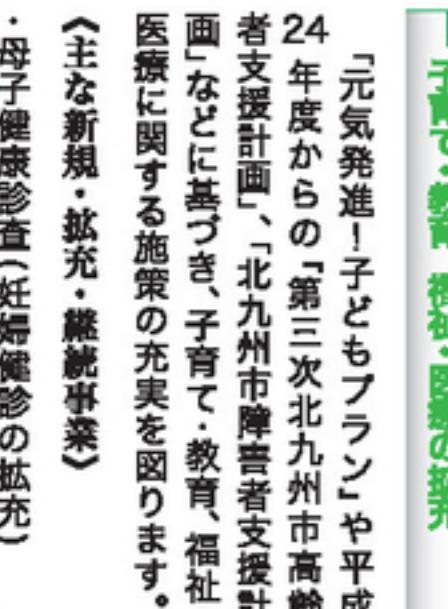
一般会計の歳入については、市税収入が1,577億円で、年少扶養控除の廃止などにより個人市民税は增收が見込めますが、評価替えなどによる固定資産税の減収などから、前年度当初予算より0.8%の減となっています。また、市債発行額は695億円で、昨年度と同様ですが、そのうち臨時財政対策債は310億円で昨年度と比べ20億の増となっています。

前年度の当初予算と比較して、一般会計で0.9%の増、普通特別会計で4.8%の増、企業会計で6.0%の減、総額で1.8%の増となっています。一般会計としては、4年連続の増加となり、その規模は過去3番目に大きな額となっています。

## 平成24年度一般会計予算について

### 平成24年2月議会報告

## 北九州市



【歳出・目的別】

## 3 子育て・教育・福祉・医療の拡充

「元気発進！子どもプラン」や平成24年度からの「第三次北九州市高齢者支援計画」、「北九州市障害者支援計画」などに基づき、子育て・教育・福祉・医療に関する施策の充実を図ります。

・主な新規・拡充・維持事業  
・母子健康診査（妊婦健診の拡充）  
〔9億7千1百万円〕

・B-1グランプリ＝北九州事業  
〔7千万円〕

・市制50周年記念スポーツ大会  
開催準備事業〔一千7百万円〕

・コムシティ改修事業〔39億9千万円〕  
〔仮称〕北九州市漫画ミュージアム

・関連事業〔2億3千5百万円〕  
・黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業〔40億4千4百万円〕

## 2 市制50周年事業の実施とシティプロモーションの展開や、中心市街地の活性化など「にぎわいづくり」の推進

平成25年2月に市制50周年を迎えるにふさわしい記念事業に取り組むとともに、シティプロモーションの強化に努めるとともに、併せて、中心市街地を活性化するなど、まちのにぎわいを創出します。

・主な新規・拡充・維持事業  
・B-1グランプリ＝北九州事業  
〔7千万円〕

・市制50周年記念スポーツ大会  
開催準備事業〔一千7百万円〕

・コムシティ改修事業〔39億9千万円〕  
〔仮称〕北九州市漫画ミュージアム

・関連事業〔2億3千5百万円〕  
・黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業〔40億4千4百万円〕

## 4 災害対策の強化・防犯・通運の推進など安心安心まちづくりの推進

建築物の耐震診断・耐震改修などの災害対策をより一層強化するとともに、防犯・暴追に向けた取組み等にも力を注ぎ、安全・安心なまちづくりを強力に推進します。

・小学校35人以下学級の拡充  
〔9千1百万円〕

・東部地域における特別支援学校の整備〔4千5百万円〕

・総合療育センター再整備検討事業〔一千1百万円〕

・普通教室等扇風機設置モデル事業〔7千5百万円〕

## 5 市民・地域との協働・連携の推進

地域「ミニユーティ」を強化し、「人にやさしく元気なまちづくり」を市民、地域団体・企業などとの協働・連携により進めます。

・主な新規・拡充・維持事業  
・区行政推進事業〔3億1千万円〕

・まちの森プロジェクト推進事業〔8千8百万円〕

・民生委員活動支援事業〔1億5千7百万円〕

・放置竹林対策事業〔一千8百万円〕

・市民活動団体等による環境未来都市推進支援事業〔一千万円〕

## Information

4月下旬まで見頃です。

■チューリップ  
平成24年度まつり  
4月15日(日)  
花のボランティア公園



## お問い合わせ

主催/NPO則松金山川ロスモス会  
TEL 093-602-8417

[8787-ctl@tanaka-tsuneo.sakura.ne.jp](mailto:8787-ctl@tanaka-tsuneo.sakura.ne.jp)

に空メールを送信してください。  
返信メールが参りますのでご登録お願いいたします。



# 即実行 つねお が行く!!

みんなの声をお聞かして、  
安全な街づくりに全力を注ぎます!

ブログ更新中!!

<http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/>

## ■周松7丁目:手すり設置



北九州市八幡西区周松7丁目3番西側の階段に手すりの設置をお願いしておりましたが、わずか1ヶ月の内に設置をしていただきました。早速の設置に感謝しています。急な階段の界隈には高齢者には負担がかかっている状況でしたので、地域の方々は大変喜んでおります。



## ■東折尾道路拡張工事完了



八幡西区東折尾町くちなしの池隣辺の道路の拡張工事が完了しました。非常に狭い道路で以前にも消防車が通れる間に立ち往生しており地域住民の方にとっては、不安感が募っていました。平成10年7月に区長・町区長・区内会長と市議員とでいるいと打合せた後の実現です。工事前→工事中→工事完了



工事中

## ■周松5丁目:溝深い



八幡西区周松5丁目12番と11番の間に用水路があります。水が流れなくて、泥がたまり異臭がし、草木がはえています。これから暖かくなるにつれてボウフラが飛いて蚊が出てくるので改善して下さいとの陳情がありました。近く、溝深いをしていただき大幅に改修する予定となっています。



工事中

## ■周松:危険樹木撤去



1月末より3日間の日程で撤去を依頼しておりました周松の危険樹木は伐採。



地上80センチ幅きりかぶが残っており第2弾での完全撤去をしていただきました。作業員の方々、寒い中ありがとうございました。



工事中

終

## ■周松:危険生活道路



八幡西区周松3丁目8番～9番への生活道路があります。地域の方より足元が固く転倒するので非常に危険であるとご連絡があり現場に行きました。なるほど危険であり転倒した際に崖下へ転がり落ちそうでした。土地の所有を調べたところ、無所有でありました(早速)福岡県八幡総合庁舎の「防災減災窓口」に連絡をいたしました。「そこは、道ではないので…上司と相談して」と言われました。私は、数十年間地域の日々は、道として思っている、既成事實があるので、何よりも転倒して崖下に落ちたら轟轟ではすまないので、前段して、防護柵を「早期に」とお願いいました。

## ■景ヶ浦1丁目:ガードレール設置



八幡西区景ヶ浦1丁目2番のガードレールと反対側の取り替え設置工事が完了しました。昨年12月に地域の方から陳情されていたもので、本日地域の方から御礼の連絡をいただきました。ガードレールも綺麗に設置だったので見違える様になりました。



工事中

終

## ■周松:危険樹木撤去



1月末より3日間の日程で撤去を依頼しておりました周松の危険樹木は伐採。



地上80センチ幅きりかぶが残っており第2弾での完全撤去をしていただきました。作業員の方々、寒い中ありがとうございました。



工事中

終

## ■周松:水道管を新たに埋設



八幡西区大字周松に数十年前に自費で本管からひいたらしく、近隣の家にも分配していて水圧も重いとのことで現場に行き調査しました。その結果、新たに水道管を埋設する運びとなりました。

工事中

## ■折尾2丁目:水道管



作業中

作業中

昨年5月に陳情されました水道管の埋設工事が始まっています。障害者の方と水道局との話の合い違いがあった為、職員と一緒に交渉していました。今月中に工事は終わりそうですので近隣の皆さんには、今後安定した水が供給出来ます。



終

## ■若葉3丁目:篠袋完了



終

終



終

終

雨が降るといつも水はけが悪く、なんとかならないか?と若葉地区の皆さんのがい違いで要望がありました。この度、舗装が完了いたしました。

## ■周松金山川:トイレの設置



終

終

金山川ボランティア公園に待ちに待ったトイレが出来ました。長年設置をお願いしております、待望の「市民トイレ」です。開設や管理は私がやらないといけませんが…花植えの作業中に皆さんトイレに困っていました。そして散歩やジョギングの方々よりも強く要望されていましたので大変嬉しいです。

## ■八幡西区大平:花壇桜設置



終

終

八幡西区大平の花壇に桜がつきました。花づくりのお世話をされている大平地区の皆さん、これで大や難が侵入しませんので、心配なく花づくりに専念されてください。

## コムシティの概要が決定!

北九州市は、コムシティの活用について昨年8月に策定した再生計画の骨子案をもとに、市民意見募集などを通じて幅広く市民の皆様の意見を伺い、市議会議員や沿岸元同体などとの意見交換を行なうながら検討を重ね、12月に市としての再生計画を策定。そして今般、コムシティの概要が決定しました。

コムシティの再生は、豊崎地区の中心市街地活性化基本計画の主要事業であり、同計画の基本テーマである「クロスロード豊崎」人が集い、暮らし、交流する懐かしいあふれる郷愁心の実現に貢献する再生を目指します。

豊崎は、市民全体のための施設に重点を置いた「人づくり支援・地域行政サービス豊崎」の基本コンセプトに沿って、3つの施設(人づくり支援機能、地域行政サービス機能、生活利便機能)を組み合わせて構成されています。

### ■施設イメージ

7階	子どもの城 <既存>
6階	ハローワーク(既設施設中)、西部整備事務所 等
5階	西部障害者福祉会館
4階	西部市役所
3階	(仮称)市民みらい創造プラザ <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)八幡西生涯学習総合センター</li> <li>・市立美術館「市民ギャラリー」</li> <li>・国際交流ラウンジ</li> </ul>
2階	生活利便施設
1階	(仮称)市民みらい創造プラザ <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)八幡西生涯学習総合センター</li> <li>・若者ワークプラザ北九州・豊崎 等</li> </ul>
地下1階	生活利便施設
地下2階	(仮称)市民みらい創造プラザ <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)ユースステーションくろさき 等</li> </ul>

低層棟【南～北棟】:生活利便施設

### Tsuneo's Voice Vol.1

#### つねおが想い・語り・願う



東日本大震災から1年が過ぎました。震災の遅れは誰が見ても明らかだと感じます。震災の特徴となっている「がれき」の問題が進まないことが、大きな課題であります。北九州市議会では3月12日の本会議で、がれき処理の受け入れをすこめる決議を全会一致で可決しました。この決議は、全員にニュースとして報道され、他の自治体を目覚めさせ、がれきの広域処理に協力する機運を一気に盛り上げることとなりました。

震災後、「幹」という言葉が時を選びました。人と人が協力し助け合うことの大義も、根もしき、温かさが、社会の中で生きるためにどれほど大切なものであるか、ということを再認識することになりました。ところが時間の経過とともにこの「幹」が潰れつつあるように思えます。

「開拓もするし、金は出すが、貢献は嫌だ」というのではなく、「電気はほしいが、原発は上そに持つていいってほしい」という自己中心的な考え方同じように見えます。済生会医療のとき金だけ出して世界中からばかにされたときの恥辱を思い出します。日本の復興のために、健康被害の多い科学的に安全な旅館を決めて、早急に受け入れ処理を進める。環境日本一をめざす北九州市が先頭に立たなければいけないと思っています。